

 温暖化防止活動推進センター通信

第 12 期 県温暖化防止活動推進員、スタートです！

長野県は、第 12 期の地球温暖化防止活動推進員 47 名を委嘱しました（任期：2025 年 6 月～2027 年 5 月）。

同推進員は「地球温暖化対策の推進に関する法律」で位置付けられており、地球温暖化の現状や対策の重要性について住民の理解を深めることを主な役割としています。いわば“地域における温暖化対策のナビゲーター”ですね(^^)/

委嘱式

委嘱式は 6 月 13 日（金）に長野県長野合同庁舎で行われ、推進員を代表して佐久市の鈴木智子さんに、県環境部 小林真人部長から委嘱状が手渡されました。



委嘱式



基調講演

基調講演

続く研修会では、前半に、「くらしふと信州」の運営委員でもある茅野恒秀先生（法政大学教授・信州大学特任教授）を講師にお招きし、「2050 ゼロカーボン実現に向けた社会変革の『解像度』」と題した基調講演をしていただきました。普段の講演では時間の制約で触れる機会の少ない話題を中心とした構成で、推進員の皆さんに新鮮な情報をご提供いただきました。

グループワーク

後半は、会場 4 グループ（A～D）、オンライン 3 グループに分かれてのグループワークです。

テーマは「ゼロカーボンに向けて、県民に具体的な行動を促すためには？」。導入として、県ゼロカーボン推進課 平林高広課長から、現在見直しが進められている「長野県ゼロカーボン戦略」について、戦略のポイント、分野別の 2030 年の目標、現在展開中の県の施策が紹介されました。その後、具体的な事例として、①EV への転換 ②通勤・通学時の公共交通利用の拡大 ③住宅の断熱化 ④住宅の屋根への太陽光パネルの設置について議論開始。1 つの事例について掘り下げるグループや、事例間の共通性から議論を広げていくグループ、基調講演の内容を踏まえ、「ゼロカーボン×○○」といった複合的な視点から検討するグループなど、多彩な議論が展開されました。

推進員の皆さんには、これから各地域で活動されます。

当センターでは、「地球温暖化について分かりやすく教えてほしい」「省エネについて詳しく知りたい」など、ご要望に応じて推進員を派遣しております。

会員の皆様、ご依頼お待ちしております＼(^o^)／

詳しくは➡<https://nccca.or.jp/lecturer/>



グループワーク

